

『全学アドミッション・ポリシー』

〔人格教育〕(態度・志向性)

①「仁」の精神(建学の精神)の展開の下、豊かな人間性を身に付け、ボランティア活動と環境美化活動に積極的に取り組む意欲がある。

〔自立教育〕(態度・志向性)

②自己の安定した生活を踏まえ社会人としての正しいものの見方・考え方で、様々な課題の解決を自立的に図っていくとする意欲がある。

〔教養教育〕(汎用的技能)

③旺盛な探究心を持って学問に取り組む姿勢を持ち、医療・福祉・教育に関する専門的な知識・技能の修得を目指している。

〔専門教育〕(知識理解)

④医療・福祉・教育に関する各種資格を取得し、資格取得後も専門性を高めていきたいという意志を持っている。

〔国際教育〕(統合的な学習経験と創造的思考力)

⑤豊かな人間性と幅広い教養を身に付け、国際的視野で物事を判断でき、世界に貢献したいと目的意識を持っている。

『全学ディプロマ・ポリシー』

1) 豊かな人間性(知識・理解)

真心(思いやり・いっくしむ心)を育て、人の道を行う(正しい行い)「仁」を建学の精神とし、人格的な資質を育むとともに、社会的常識、およびそれらに支えられた豊かな教養により醸成された人間性を身につける。

2) 専門性の探求(態度・志向性)

専門性を高めるための研究・探求の重要性を理解するとともに、その専門性を生涯にわたり高めるための自己研鑽に努める資質が備わる。

3) 専門的実践力(知識・理解、汎用的技能)

社会生活・地域課題に対して、心身機能や疾患特性、個人の考え、地域の特性、人的・物理的・制度的環境等に配慮し、全人的な評価と支援の視点で専門職としての実践ができる。

4) 多職種協働(態度・志向性)

対象者や家族、保健・医療・福祉・教育に関わるそれぞれの専門職と良好な人間関係を構築・維持し、必要な情報収集・提供を適切に実践するためのコミュニケーションがとれる。またその多職種と信頼と尊敬をもって、対象者中心の多職種協業の実践ができる。

5) 地域実践(総合的な学習経験と創造的思考力)

地域貢献するための社会性を備えた能力を有し、多様な地域課題を把握し、マネジメントを含めた地域実践が行える。

『全学カリキュラム・ポリシー』

1. 初年次教育

学士課程へのスムーズな移行のためには、大学の教育特色であるボランティア活動、環境美化活動、大学の理念を含めた教育方針を理解し、また図書館の利用、情報の検索方法、ノートテイキング、レポートの作成方法、発表方法など大学での学び方や専門教育の在り方などを目的に基礎演習、ボランティア活動Iなどを配置。

1年次の早い時期に専門領域の役割・やりがい・面白さへの理解を促し、学業への意欲を高めることを目的とした専門の概論科目を配置。

挨拶やお礼、お願いごと、困ったことなどの伝え方、相手への共感の方法・意味を学び、大学における対人関係力を高める目的に基礎演習、ボランティア活動を配置。

2. 豊かな人間性

大学の理念(礼儀・挨拶・仁・知行合一など)、ボランティア活動、環境美化活動など大学の特色の理解と実践を目的とし、哲学、道徳、ボランティア活動、基礎演習、総合演習の科目を配置。

基礎分野の科目履修を通して幅広い教養を身につけることを促すことを目的に人文社会学系、自然科学系、教育学系、外国語、スポーツ科学などの一般教養の科目を配置。

ボランティア活動、地域支援を通して、地域における保健・医療・福祉・教育職や専門職として期待される役割を理解することを目的にボランティア活動、地域支援、保健医療福祉に関する科目を配置。

病院や施設などでの実習、及びそのオリエンテーションや報告会の中で、専門職としての行動規範の理解を促すことを目的とした科目を配置。

3. 専門性の探求

興味・関心の領域の開発や幅を広げる、新しいことや分からないことを調べる、また学び続けることやその喜びなどの志向性、態度を育てることを目的に研究法、卒業研究、フィールドワーク、海外の語学・医療・福祉・教育研修などを配置。

4. 専門的実践力

病院、施設、地域などの現場における諸課題について、理論的・実践的研究を深め、専門職としての役割を自覚し、全体を俯瞰して課題解決にあたるための高度な専門的能力及び実践力の向上を図り、加えて地域・社会生活のマネジメント力、協働遂行力及び地域連携力を備えた人材育成のために、健康、価値、文化、発達、教育、環境などの視点で、対象者の評価や介入の専門的実践力を学ぶ科目を配置。また、座学で学んだ知識と実践技術を結びつけて理解することを促すための実習・演習、及び病院・施設・地域などの臨床実習を配置。

5. 多職種協働(態度・志向性)

学内、海外、及び地域・臨床現場でのコミュニケーション能力の向上・修得や専門職間の役割、及び協業について理解し、協力して授業を進めることを目的に海外の語学・医療・福祉・教育研修、全学による役割や事例検討、ボランティア活動、基礎演習、総合演習などを配置。

6. 地域実践(総合的な学習経験と創造的思考力)

地域や福祉施設でのボランティア活動や専門職としての地域での実践の科目を配置し、地域支援の知識・技術・マネジメント力の修得を目指す。

全学部アドミッション・ポリシー

社会福祉学部 アドミッション・ポリシー

〈知識理解〉

〈汎用的技能〉

1. 専攻やコースの枠を越えた他分野との関わりを理解し、周囲との円滑なコミュニケーションを図る意欲を持っている。
2. 日本語能力などの読解力を中心とする基礎学力及び論理的思考力を備えている。

〈態度・志向性〉

3. 他人を思いやる心を持ち、自ら行動することができる。
4. 人間愛に溢れ、生命の尊厳に対する強い意志を持って行動できる。

〈統合的な学習経験と創造的思考力〉

5. 福祉、心理、教育、保育について関心があり、対人援助に対して主体的に学習を進める意欲を持っている。

◆社会福祉学部 社会福祉学科 社会福祉専攻 アドミッション・ポリシー

1. 社会福祉・福祉心理・学校教育の各領域から求められる専門職としての必要な教養と基礎学力を有すること。
2. 高い向上心を持ち、求められる様々なニーズに応えようと努力を重ねられる人材。
3. 人々の様々なニーズに的確に応え、実践へと繋げようとする意欲を有している。
4. 福祉・心理・教育面から時代の趨勢を把握しようとする態度を有している。
5. 地域貢献の必要性とともにあらゆる事象に関心を示し、その解決に向けて努力をする意欲のある人材。

◆社会福祉学部 社会福祉学科 子ども専攻 アドミッション・ポリシー

1. 子どもの教育や福祉に関わる理論や実践を身に付ける意欲がある。
2. 子どもの教育や福祉に関心を持ち、それらに関わる資格取得を目指している。
3. 児童福祉をはじめ社会福祉の全領域にも関心を持ち、地域における子どもの健全育成や家庭教育に貢献する目的意識を持っている。

看護学部 アドミッション・ポリシー

看護とは、「あらゆる発達段階、健康レベル、生活の場にある人々の健康で幸福な生活の実現に貢献することを使命とする仕事」です。そのためには、専門的な知識・技術はもちろん、命を大切にできる心や人間としての豊かさが求められます。また、相互の人間関係を形成していくために、他者の意見に耳を傾け、相手の気持ちに寄り添うことも求められます。看護学部では以下の資質を有する看護学を学ぶ意欲ある人を広く求めます。

1. 看護に関心があり、看護師、保健師、養護教諭の資格取得を目指す意志がある。
2. 人間の生命や尊厳を大切にできる気持ちを持っている。
3. 自分の目標をもって意欲的に学ぶ姿勢を持っている。
4. 看護を通して地域社会や国際社会に貢献したい志を持っている。
5. 看護を学ぶための基礎的な学力を有している。
6. 人の喜びや悲しみを共感する姿勢がある。

リハビリテーション学部 アドミッション・ポリシー

1. 教養と専門的知識を修得するために必要な基礎学力を備えている。
2. 特別活動及び課外活動を通して身に付けたコミュニケーション能力がある。
3. リハビリテーションに関心があり、主体性、協調性、思いやりの心を持っている。
4. 自ら目標を見だし、進んで学ぶ姿勢を持っている。
5. 福祉・医療における幅広い分野の職種と連携し、チーム医療の一員として現場で貢献したいという意欲がある。
6. 地域のグローバル化にともなう社会の変化に興味・関心を持っている。

◆リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 アドミッション・ポリシー

〈知識理解〉

1. さまざまな視点で物事をとらえ考察するために必要な教養と基礎学力を有する。
2. 高い倫理観を持ち、人の痛みや心情をわかろうと努力できる人。

〈汎用的技能〉

3. より豊かな生活の実現に向け、事象を的確に捉え情報収集をし、論理的思考ができる。
4. 相手の立場を尊重し、関わりを通して双方ともにより良い成果をもたらそうと努力できる。

〈態度・志向性〉

5. 豊かな人間性と豊富な表現力を持ち、理学療法を学ぶことで、保健・医療・福祉分野に貢献する意思を持つ。
6. 旺盛な探求心を持ち、自ら進んで学び、気づき、考え、向上心を持って物事に取り組める。

〈統合的な学習経験と創造的思考力〉

7. 多様な社会、多様な人々の状況や立場を理解でき、最善な手段を見出す姿勢と論理的思考を持つ。
8. 地域社会や国際社会に貢献する強い意思と意欲を持ち、自らの課題と認識した行動が発揮できる。

◆リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 作業療法専攻 アドミッション・ポリシー

〈知識理解〉

1. 入学後の学修に必要な基礎学力を有している。

〈汎用的技能〉

2. 行動力があり、趣味などを持ちながら生活を楽しむための工夫ができる。
3. 周囲のさまざまな意見を取り入れ、現在の自分自身をより良くしようと努力できる。

〈態度・志向性〉

4. 自ら目標を見だし、積極的に学習する姿勢を継続できる。
5. 「人」の身体だけでなく、心理や行動についても興味を持ち、「人」と接する事ができる。

〈統合的な学習経験と創造的思考力〉

6. 継続的に行ってきた活動（部活・地域サークル・趣味など）やボランティア活動、仕事などの経験があり、他者と協力してやり遂げる意欲がある。
7. 人の健康・生活・人生への興味・関心が高く、作業療法士として、対象者・家族や地域、国際社会へ貢献しようとする意欲がある。

医療技術学部 アドミッション・ポリシー

〈知識理解〉

1. 大学で教養と専門的知識を修得するために必要な基礎学力を備えている。

〈汎用的技能〉

2. 特別活動及び課外活動を通して身に付けたコミュニケーション能力がある。
3. 高い倫理観を持っている。
4. 主体的に学ぶ姿勢を持っている。

〈態度・志向性〉

5. 臨床検査学・臨床工学に関心がある。
6. 福祉・医療における幅広い分野の職種と連携し、チーム医療の一員として現場で貢献したいという意欲がある。

〈統合的な学習経験と創造的思考力〉

7. 保健医療の諸課題に関心がある。

◆医療技術学部 医療技術学科 臨床検査学専攻 アドミッション・ポリシー

臨床検査学に興味があり、基礎学力、コミュニケーション能力を持ち、主体的に学修し、医療分野でチーム医療の一員として活躍する専門職を目指す人。

〈知識理解〉

1. さまざまな視点で物事をとらえ考察するために必要な教養と基礎学力を有する。特に、基礎的な自然科学（生物、化学、物理、数学）の知識を持つ。

〈汎用的技能〉

2. 相手の立場を尊重し、関わりを通して双方ともにより良い成果をもたらすコミュニケーション能力を持つ。
3. 高い倫理観を持ち、人の痛みや心情を分かろうと努力できる。
4. 旺盛な探求心を持ち、主体的に自ら進んで学び、気づき、考え、向上心を持って物事に取り組める。

〈態度・志向性〉

5. 臨床検査技師に興味を持ち、その専門性修得への意欲が強くとともに、臨床検査学を学ぶことで、保健・医療・福祉分野に貢献する意思を持つ。
6. チーム医療の重要性を理解している。

〈統合的な学習経験と創造的思考力〉

7. 日本語・外国語での文章読解力と表現力を持ち、自分の考えを論理的に他者に伝える力を備えている。
8. 保健医療の諸課題に関心があり、その解決の意欲を持っている。

◆医療技術学部 医療技術学科 臨床工学専攻 アドミッション・ポリシー

医学と工学の接点である臨床工学に興味があり、基礎学力、コミュニケーション能力を持ち、主体的に学修し、医療分野でチーム医療の一員として活躍する専門職を目指す人。

〈知識理解〉

1. さまざまな視点で物事をとらえ考察するために必要な教養と基礎学力を有する。特に、物理の知識および数学的処理能力をはじめ、基礎的な生物、化学の知識を有する。

〈汎用的技能〉

2. 相手の立場を尊重し、関わりを通して双方ともにより良い成果をもたらすコミュニケーション能力を持つ。
3. 高い倫理観を持ち、人の痛みや心情を分かろうと努力できる。
4. 旺盛な探求心を持ち、主体的に自ら進んで学び、気づき、考え、向上心を持って物事に取り組める。

〈態度・志向性〉

5. 臨床工学技士に興味を持ち、その専門性修得への意欲が強くとともに、臨床工学を学ぶことで、保健・医療・福祉分野に貢献する意思を持つ。
6. チーム医療の重要性を理解している。

〈統合的な学習経験と創造的思考力〉

7. 日本語・外国語での文章読解力と表現力を持ち、自分の考えを論理的に他者に伝える力を備えている。
8. 保健医療の諸課題に関心があり、その解決の意欲を持っている。

短期大学部 医療福祉学科 アドミッション・ポリシー

短期大学部 医療福祉学科では、福祉ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応し専門的な知識・技術を身に付け、多職種と連携し利用者へ対応できる介護福祉士や社会福祉士、及び専門的な知識と最新の情報処理技能を兼ね備えた医療事務・秘書として、総合的な実践力や地域貢献のための創造力を身に付けた人材を養成する。そのため、建学の精神を理解した次のような資質を持つ人を受け入れる。

1. 求める学生像

- ①他人を思いやる心を持ち、自ら行動することができる。
- ②介護福祉士や社会福祉士、医療事務・秘書について関心があり資格取得を目指し、主体的に学習を進める意欲を持っている。
- ③多様な人々と円滑なコミュニケーションを図る意欲を持っている。
- ④基礎学力を備えており、専門的な知識や実践力を身に付ける意欲がある。
- ⑤医療・福祉に対し貢献したい気持ちを持っている。

2. 入学者選抜の基本方針

短期大学部 医療福祉学科の教育の理念や目標に則り、特性に応じた適切な方法で多様な選抜を実施し、教育を受けるにふさわしい能力や適正等を多面的、総合的かつ公平に評価し選抜する。特に、主体的に学ぶために基本となる話す力、聴く力などのコミュニケーション能力を重視する。また、介護福祉士や社会福祉士、医療事務・秘書を目指す意欲を重視するため、面接を実施する。

2025年度 入学者選抜日程・募集人員

(全学部共通日程)

	出願期日 (※締切日必着)	試験日	合格発表 (Web 合否照会)	手続〆切	試験会場	選抜方法	募集人員
社会人選抜Ⅰ期	11月1日(金)～ 11月8日(金)	11月16日(土)	12月1日(日)	12月16日(月)	前橋 キャンパス	書類審査 小論文 個人面接	若干名 (編入学 選抜は 下記 参照)
帰国子女選抜Ⅰ期							
3年次編入学選抜Ⅰ期 (社会福祉学部のみ)							
留学生選抜Ⅰ期							
社会人選抜Ⅱ期	2月10日(月)～ 2月25日(火)	3月6日(木)	3月12日(水)	3月21日(金)		書類審査 小論文 個人面接	若干名 (編入学 選抜は 下記 参照)
帰国子女選抜Ⅱ期							
3年次編入学選抜Ⅱ期 (社会福祉学部のみ)							
留学生選抜Ⅱ期							

3年次編入学選抜

学部	学科	専攻	募集人員
社会福祉学部	社会福祉学科	社会福祉専攻	40名
		子ども専攻	※若干名

※子ども専攻は、編入学生を募集しない年度もありますので、事前にお問い合わせください。

学内併願制度

群馬医療福祉大学・群馬医療福祉大学短期大学部の入学者選抜において他の学科・専攻との併願が可能です。以下の早見表を参照して、併願先を決定してください。

第2志望を希望すれば第1志望が不合格の場合、第2志望での合否判定が行われます。

第1志望が合格の場合、第2志望の合否判定は行いません。

1回の受験で群馬医療福祉大学・群馬医療福祉大学短期大学部への合格の可能性が広がります。

第2志望のための受験は必要ありません。第1志望のみを受験してください。

◎社会人選抜・帰国子女選抜

第2志望 第1志望	社会福祉専攻	子ども専攻	看護学科	理学療法専攻	作業療法専攻	臨床検査学専攻	臨床工学専攻	医療福祉学科(短大)
社会福祉専攻		○	×	×	×	×	×	○
子ども専攻	○		×	×	×	×	×	○
看護学科	×	×		×	×	×	×	×
理学療法専攻	×	×	×		○	×	×	×
作業療法専攻	×	×	×	○		×	×	×
臨床検査学専攻	×	×	×	×	×		○	×
臨床工学専攻	×	×	×	×	×	○		×
医療福祉学科(短大)	×	×	×	×	×	×	×	

特待制度・奨学金制度のご案内〈全入学者選抜対象〉

● 特待制度のご案内

特待生制度【授業料免除】※スカラシップ（特待生）選抜対象

スカラシップ（特待生）選抜受験者のうち、成績上位者に対し、A特待（初年度授業料全額免除）、B特待（半額免除）とする制度です。

資格特待生制度（短期大学部医療福祉学科）【授業料免除】

群馬医療福祉大学短期大学部独自の奨学金制度です。資格取得に対する意欲と努力を評価し、入学後の更なる成長を期待し与えるものです。入学直前までに取得した最高位のものを対象とし、学納金から返還されます。

※入学後、本学が定める指定期間内に申請が必要です。

備考
※対象となる資格および申請書はホームページをご覧ください。

● 奨学金制度のご案内

出願時に手続きが必要なもの

離島・沖縄出身者奨学金制度【入学金免除】

離島振興法及び沖縄振興特別措置法に定める地域に居住している者、またはその地域の高等学校や中等教育学校の出身者に対する奨学金制度です。

※出願時の申請が必要です。

対象学部	内容	備考
短期大学部	入学金全額免除 (150,000円相当)	申請書を出願書類に同封すること。 ※申請書はホームページよりダウンロードしてください。
社会福祉学部 看護学部 リハビリテーション学部 医療技術学部	入学金全額免除 (300,000円相当)	

同窓子女・子弟奨学金制度【入学金免除】

父母・兄弟姉妹が本学園（幼稚園・群馬社会福祉専門学校）の各通信課程を除く）の卒業生または在学学生である新生児に対する奨学金制度です。

※出願時の申請が必要です。

対象学部	内容	備考
短期大学部	入学金全額免除 (150,000円相当)	申請書及び卒業証明書または在学証明書を出願書類に同封すること。 ※申請書はホームページよりダウンロードしてください。
社会福祉学部 看護学部 リハビリテーション学部 医療技術学部	入学金全額免除 (300,000円相当)	

同時入学対象奨学金制度【入学金免除】

本学園（幼稚園・群馬社会福祉専門学校の各通信課程を除く）の同時入学者（双子、同学年の兄弟姉妹等）のうち、入学金の低い額を免除する奨学金制度です。

※入学後、本学が定める指定期間内に申請が必要です。

対象学部	内容	備考
短期大学部	入学金全額免除 (150,000円相当)	入学後に同時入学対象奨学金制度申請書を提出すること。 ※申請書はホームページよりダウンロードしてください。
社会福祉学部 看護学部 リハビリテーション学部 医療技術学部	入学金全額免除 (300,000円相当)	

〈その他〉

群馬県社会福祉協議会 修学資金貸付事業

①介護福祉士修学資金制度

（医療福祉学科 介護福祉コース、介護福祉士実践コース対象）

新たな人材の福祉・介護分野への就職と定着を促進するため、介護福祉士養成施設の入学者に対する介護福祉士等修学資金貸付制度が拡充されました。この制度は、養成施設等に在学中月額5万円を限度に貸付が受けられるものです。養成施設等を卒業後、貸付を受けた都道府県内で5年間介護の業務に従事した場合は返還が免除されます。質の高い介護福祉士の養成及び確保を目的としたものです。

※詳しくは各県社会福祉協議会へお問い合わせください。

貸付金額	50,000円（月額・無利子）
対象者	介護福祉養成施設に在学している人 卒業後、介護業務に従事しようとする人 他の修学資金を受けていない人
返還債務の免除	原則として、介護福祉士を養成する施設を卒業した日から1年以内に県内において介護等の業務に従事し、かつ、5年間引き続いて当該介護等の業務に従事したとき

②保育士修学資金貸付事業（社会福祉学科子ども専攻対象）

保育士養成施設（通信制を除く）に入学した方（1年生が対象。入学を希望する者を含む）に養成施設在学中の修学資金を貸付け、修学を容易にすることにより、保育士の育成・確保・定着に資することを目的とします。この制度では、保育士養成施設卒業後、群馬県内の児童福祉施設（保育施設）等で児童の保護等の業務に5年間継続し従事した場合には、全額返還が免除されます。

※詳しくは、群馬県社会福祉協議会 福祉資金課までお問合せください。TEL：027-255-6031

貸付金額 （2年間）	50,000円（月額・無利子） 入学・就職準備金 各200,000円
対象者	県内の養成施設へ入学した人 卒業後、県内で業務に従事しようとする人 同種の修学資金を受けていない人
返還債務の免除	卒業後速やかに保育士登録を行い、原則1年以内に県内の保育施設等において児童の保護等に従事し、5年間引き続きこれらの業務に従事したとき

地方自治体によっては看護職関連の就学者を対象とした奨学金制度があります。
地方自治体奨学制度 一定期間看護職として勤務すれば返済が免除される場合もあります。各市町村の行政奨学金制度
 については、各市町村にお問い合わせください。

◎日本学生支援機構奨学金制度

日本学生支援機構奨学金（JASSO）の奨学金は、無利子貸与の第1種奨学金、有利子貸与の第2種奨学金、返済不要の給付型奨学金の3種類があります。

※詳細は日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

・貸与型奨学金

対象	貸与額	
大学	第1種（無利子）	自宅通学 20,000円 30,000円 40,000円 54,000円から選択
		自宅外通学 20,000円 30,000円 40,000円 50,000円 64,000円から選択
	第2種（有利子）	20,000円～120,000円から選択（1万円単位）
短期大学	第1種（無利子）	自宅通学 20,000円 30,000円 40,000円 53,000円から選択
		自宅外通学 20,000円 30,000円 40,000円 50,000円 60,000円から選択
	第2種（有利子）	20,000円～120,000円から選択（1万円単位）

※家計支持者の年収が一定額以上の場合、第1種奨学金における最高月額を選択できません。

※給付型奨学金と併用利用の場合、第1種奨学金の貸与額が調整されることがあります。

・高等教育の修学支援新制度

この制度は、返済不要の「給付型奨学金」と「授業料等の減免（入学金と授業料）」との2つの支援から成り立っており、経済的な理由で進学することや学び続けることをあきらめないように設立されました。

世帯収入に応じて4段階で支援額が決定します。

①給付型奨学金

対象	区分	給付月額	
大学・短期大学 共通	第1区分	自宅通学 38,300円	自宅外通学 75,800円
	第2区分	自宅通学 25,600円	自宅外通学 50,600円
	第3区分	自宅通学 12,800円	自宅外通学 25,300円
	第4区分 (多子世帯)	自宅通学 9,600円	自宅外通学 19,000円

②授業料等減免制度

対象	区分	減免額
入学金	第1区分	大学 約26万円 短大 約25万円
	第2区分	第1区分の2/3
	第3区分	第1区分の1/3
	第4区分 (多子世帯)	第1区分の1/4
授業料	第1区分	大学 約70万円 短大 約62万円
	第2区分	第1区分の2/3
	第3区分	第1区分の1/3
	第4区分 (多子世帯)	第1区分の1/4

※入学金の減免は1年次、春の申込者のみが対象です。

■ 受験上の諸注意

1 当日の注意事項

- (1) 受付時間内に受付を済ませ、係の案内に従って試験室に入室してください。
- (2) 受験票は事前に写真を貼付してください。(各選抜区分の出願書類等の受験票欄を確認してください)
- (3) 試験当日は受験票を必ず持参し、試験中は机の上に置いてください。
- (4) 試験当日、受験票を忘れてたり紛失した場合は、各試験会場の受付にて申し出てください。その際、学生証または身分証明書等を提示してください。
- (5) 筆記試験開始後20分を経過した場合には受験できません。筆記試験開始後20分以内の遅刻の場合は、受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。ただし、公共交通機関の遅れが原因で遅刻した場合は、遅延証明書等の提出により受験を認めます。

2 試験中の注意事項

- (1) 試験時間中に、机の上におけるものとして次のものを認めます。
 - ・受験票 ・黒鉛筆(シャープペンシル可) ・鉛筆キャップ ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り(小型のもの) ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それら機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可) ・眼鏡 ・目薬 ・ハンカチ
 - ・ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)
- (2) 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。
 - ・定規 ・コンパス ・電卓 ・そろばん ・グラフ用紙等の補助具
 - ・携帯電話 ・スマートフォン ・ウェアラブル端末 ・電子辞書 ・ICレコーダー等の電子機器類※補助具や電子機器類をかばん等にしまわずに、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。
- (3) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・電子辞書・ICレコーダー等の電子機器類等は使用できません。アラームを解除し電源を切り、かばん等にしまってください。
- (4) 英文字や地図等がプリントされている服等を着用しないでください。
- (5) 試験開始後から試験終了時間まで、試験室を退出することができません。体調が悪い時には、監督者に申し出てください。
- (6) 試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。
- (7) 配付した問題用紙、解答用紙等はすべて回収します。
- (8) 不正行為者には即座に退出を命じ、全科目無効とします。

3 試験会場について

- (1) 本学会場での受験は、すべて「前橋キャンパス」となります。
- (2) 試験会場の下見は建物の場所を確認する程度で、建物内に入ることはできません。
- (3) 試験会場において、付き添い者の控室は用意していません。
- (4) 本学会場での受験の場合は、上履き等を持参してください。
- (5) 試験当日、本学会場へのスクールバスの運行はありません。
- (6) 本学はキャンパス敷地内及び周辺道路においても全面禁煙としています。

4 障がいのある方へ

受験、入学に際して、質問や不安がある場合は、事前に入試広報センターまでお問い合わせください。「学生支援センター 障害学生学習支援」担当教員が対応いたします。

合格発表

1 インターネットによる合否照会

- (1) Web出願サイトにアクセスし、合否サービスページより合否を確認できます。合格発表日の10時から確認できます。アクセス方法や掲載期間等については、下記の手順に従って確認してください。
 - ① Web出願サイトまたは本学ホームページからアクセス
 - ② 受験番号と誕生日（4ケタ）を入力 例）1月1日生まれは0101
 - ③ 合否の確認
- (2) 掲示による発表は行いません。電話等による合否等の問い合わせには、一切応じることができません。

2 郵送

- (1) 合格者には、対象学部・学科・専攻の合格通知一式を郵送（速達）いたします。不合格者への郵送での通知はありません。
- (2) 合格通知一式は合格発表日以降、順次発送します。お手元に届くのは、翌日以降になります。合格発表日から5日以内にお手元に届かない場合は、入試広報センターまでご連絡ください。

入学手続・入学辞退手続

1. 手続方法

- (1)合格者には、合格通知とともに入学手続書類を送付します。
 (2)入学手続は、入学手続期間内に「入学金」を銀行振込みにより納付するとともに、「手続に必要な入学書類」を提出することによって完了します。各選抜区分の手続メ切を確認の上、郵送又は持参により納付・提出してください。

選抜区分	手続メ切	選抜区分	手続メ切
社会人Ⅰ期	2024年12月16日(月)	3年次編入学Ⅰ期	2024年12月16日(月)
社会人Ⅱ期	2025年3月21日(金)	3年次編入学Ⅱ期	2025年3月21日(金)
帰国子女Ⅰ期	2024年12月16日(月)	留学生Ⅰ期	2024年12月16日(月)
帰国子女Ⅱ期	2025年3月21日(金)	留学生Ⅱ期	2025年3月21日(金)

2. 学納金等

〔社会福祉学部〕

(単位:円)

学年	前 期				後 期	年間納付金額
	入 学 金	授業料(前期)	施設設備費	施設維持費	授業料(後期)	
1年次	300,000	425,000	200,000	200,000	425,000	1,550,000
スカラシップ生 A特待	300,000	—	200,000	200,000	—	700,000
スカラシップ生 B特待	300,000	425,000	200,000	200,000	—	1,125,000
各年次	—	425,000	200,000	200,000	425,000	1,250,000

※3年次編入学については9ページ11.学納金等をご参照ください。

〔看護学部〕

(単位:円)

学年	前 期			後 期	年間納付金額
	入 学 金	授業料(前期)	施設設備費	授業料(後期)	
1年次	300,000	530,000	400,000	530,000	1,760,000
スカラシップ生 A特待	300,000	—	400,000	—	700,000
スカラシップ生 B特待	300,000	530,000	400,000	—	1,230,000
各年次	—	530,000	400,000	530,000	1,460,000

〔リハビリテーション学部〕

(単位:円)

学年	前 期				後 期	年間納付金額
	入 学 金	授業料(前期)	施設設備費	施設維持費	授業料(後期)	
1年次	300,000	490,000	400,000	200,000	490,000	1,880,000
スカラシップ生 A特待	300,000	—	400,000	200,000	—	900,000
スカラシップ生 B特待	300,000	490,000	400,000	200,000	—	1,390,000
各年次	—	490,000	400,000	200,000	490,000	1,580,000

〔医療技術学部〕

(単位:円)

学年	前 期				後 期	年間納付金額 合 計
	入 学 金	授業料(前期)	施設設備費	施設維持費	授業料(後期)	
1 年次	300,000	500,000	400,000	200,000	500,000	1,900,000
スカラシップ生 A 特待	300,000	—	400,000	200,000	—	900,000
スカラシップ生 B 特待	300,000	500,000	400,000	200,000	—	1,400,000
各年次	—	500,000	400,000	200,000	500,000	1,600,000

〔短期大学部〕

(単位:円)

学年	前 期					後 期	年間納付金額 合 計
	入 学 金	授業料(前期)	施設設備費	施設維持費	実験実習費	授業料(後期)	
1 年次	150,000	300,000	130,000	130,000	90,000	300,000	1,100,000
スカラシップ生 A 特待	150,000	—	130,000	130,000	90,000	—	500,000
スカラシップ生 B 特待	150,000	300,000	130,000	130,000	90,000	—	800,000
2 年次		300,000	130,000	130,000	90,000	300,000	950,000

※各選抜区分の入学手続締切日までに、入学金(大学300,000円、短期大学部150,000円)を納めてください。他の授業料等学納金は2期に分け、前期に授業料(前期分)とその他の学納金、後期に授業料(後期分)を納入いただきます。新入生の前期分授業料等は、本学指定振込依頼書にて、2025年3月7日(金)までに納めてください。後期授業料は、入学後、10月上旬を目安に本学指定振込依頼書を送付いたします。前期分と後期分の一括納入を希望する場合は、2025年3月5日(水)までに各キャンパスの学生課までご連絡ください。また各選抜Ⅱ期の合格者の学納金の納入については合格者のみ日程を連絡させていただきます。なお、大学の窓口で現金にて学費を納入することはできません。

※テキスト代、スーツ代、外部実習費は別に納入いただきます。

※その他、学納金に関する問い合わせは各キャンパスの学生課までご連絡ください。

※群馬医療福祉大学短期大学部、群馬社会福祉専門学校、協定校からの編入生は、入学後、4月上旬を目安に別途ご案内します。

3. 入学辞退

入学手続き期間内に所定の入学手続きを取らなかった場合、入学を放棄したものとみなし、入学資格を失います。入学の意思はあり、止むを得ない理由により手続きが遅れてしまう場合は、速やかに本学へ連絡をお願いいたします。

〔入学辞退手続〕の方法

入学を辞退する場合は、2025年3月31日(月)午後5時までに、下記の通り「入学辞退」をお申し出ください。

I. 入学手続き完了(入学金の納入)後に、入学辞退する場合。

① 辞退することが決まり次第、辞退される旨を本学宛て電話でお知らせください。

② 次に、所定の「入学辞退届」に必要事項を記入の上、提出してください。(本学ホームページ-受験生サイト-合格発表を見る-入学辞退手続-入学辞退届用紙(ダウンロード))

※一旦納入された入学金はいかなる理由があっても返還いたしません。返還金振込先欄の記入は必要ありません。

II. 入学手続き完了(入学金・前期授業料・施設設備費等学納金の納入)後に、入学辞退する場合。

① 辞退することが決まり次第、辞退される旨を本学宛て電話でお知らせください。

② 次に、所定の「入学辞退届」に必要事項を記入の上、提出してください。(本学ホームページ-受験生サイト-合格発表を見る-入学辞退手続-入学辞退届用紙(ダウンロード))

※納入された入学金を除く学納金を返還いたします。返還金振込先欄の記入をお願いいたします。

③ 上記の「入学辞退届」が到着次第、本学での事務処理を行い(1~2週間程度)入学金を除く学納金を指定金融機関へ送金します。(振込手数料はご負担ください)

なお、2025年3月31日(月)午後5時以降の辞退については、納入された学納金は一切返還いたしません。

〔入学辞退届〕提出先

〒371-0823 群馬県前橋市川曲町191-1

群馬医療福祉大学・群馬医療福祉大学短期大学部 入試広報センター宛 TEL 027-253-0294

■ 入学者選抜に用いた個人情報の取扱いについて

1. 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、(1) 入学者選抜（出願処理、選抜実施）、(2) 合格発表、(3) 入学手続、(4) 入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び (5) これらに付随する業務を行うために利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。また、教育改善のための調査・研究や入学者選抜統計資料としても利用します。ただしこの場合、個人が特定できないように処理します。
3. 各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。ただしこの場合、個人が特定できないように処理します。
4. 社会人選抜・帰国子女選抜・編入学選抜の結果は、高等学校の進路指導に供する目的で、出身高等学校に送付する場合があります。
5. 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入学者選抜の成績は、入学者のみ入学後の (1) 教務関係（学籍、修学指導等）、(2) 学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、(3) 授業料等に関する業務を行うために利用します。
6. 個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

試験会場

前橋
Campus
(社会福祉学部)
(医療技術学部)
短期大学部

〒371-0823
群馬県前橋市川曲町191-1
☎027-253-0294
(代表)
☎0120-870-294
(フリーダイヤル)

交通

- 関越自動車道・高崎ICより車で5分
- JR両毛線／上越・吾妻線・新前橋駅より路線バスで15分
- JR両毛線／上越・吾妻線・井野駅東口より徒歩25分



コンビニでの入学検定料支払い方法のご案内

※出願期間内で利用が可能です。

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1

お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



↓

↓

↓

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp> <https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



↓

↓

↓

群馬医療福祉大学・短期大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券**」を発券ください。

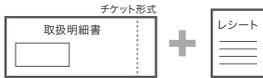
*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2

お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

②お支払い後、**チケットとレシートの2種類**をお受け取りください。
「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



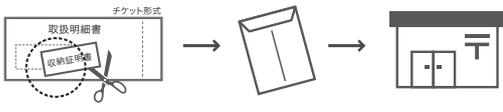
払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	550円
	入学検定料が5万円以上	770円

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

3

出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送または持参してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【入試に関するお問合わせ先】 群馬医療福祉大学・短期大学部 入試広報センター ☎0120-870-294 (受付時間)月曜～金曜 9:00～17:00 *土曜・日曜・祝日を除く
【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。